



2016年9月 VOL.46

2016年度の教育研究所

「教育研究所」って、どんなところなの？



- ・ 1975年に、私たち静教組の先輩たちが設立しました。
- ・ 調査部、国際連帯と平和研究員会、子どもの権利条約推進委員会、未来の教育を考える会という4つの委員会をもち、研究活動をしています。詳しいことは、このレポートをご覧ください。



どういう人たちが研究をしているの？



- ・ 現場の先生方が所員となって研究をすすめています。（今年度の所員は、中の見開きにあります。）
- ・ 大学教授、学識経験者を共同研究者に迎え、現場の先生方といっしょになって実践や研究をすすめています。



研究したことはどうやって発信しているの？



- ・ 研究の成果は、「所報」や「研究所レポート」にまとめ、組合員に伝えています。
- ・ 毎年、1月から2月にかけて行う支部主催の還流学習会に、所員と研究所事務局が出かけ研究成果を発表しています。



静教組立教育研究所事務局

調査部会

子どもたちは、幸せで、学校が楽しい。それって本当なの？

表1 あなたは、今幸せですか

	中学生	高校生
とても幸せ	57.7%	41.7%
まあ幸せ	38.9%	54.8%

表2 学校は楽しいですか

	中学生	高校生
とても楽しい	56.7%	53.1%
まあ楽しい	37.5%	42.2%



表1と表2は、2012年度NHKの「中学生・高校生の生活と意識」という全国調査の結果です。中・高生のほとんどが、毎日の生活や学校生活に対し、高い幸福感や満足感をもっていることがわかります。

2015年度「全国学力・学習状況調査」によると、『学校は楽しいですか。』という問いに対し、小学校6年生は87%、中学3年生は84%が楽しいと回答しています。

調査部では、この数値の信ぴょう性や子どもたちの幸福感や満足度の高さはどこからきているのかなどを調査・研究することを目的に、調査部として静岡県の小5、中2合計1135人を対象に「子どもの幸福感と満足度に関する調査」を実施しました。研究成果は、今年度末に「所報」にまとめ発刊します。

共同研究者

静岡大学教授 荻野達史

所員名	所属支部・学校
鈴木 利宏	田方・伊豆の国市立 韭山中学校
井上 幹夫	駿東・御殿場市立 富士岡小学校
深山 勝弘	静清・静岡市立 長田東小学校
浅岡 敏希	榛原・吉田町立 自彊小学校
相曽 智司	磐周・磐田市立 東部小学校
内山 靖行	浜松・浜松市立 江南中学校

子どもの権利条約推進委員会

子どもの権利条約が根付いた
学校づくり

共同研究者

静岡大学准教授 畠垣智恵

所員名	所属支部・学校
土屋 健作	賀茂・河津町立南小学校
相原由紀江	田方・函南町立西小学校
末吉 浩嗣	東豆・伊東市立宇佐美小学校
伊藤 大介	三島・三島市立錦田小学校
篠原 俊哉	沼津・沼津市立今沢中学校
亀田 聡	駿東・長泉町立北小学校
高橋 一誠	富士・富士市立岳陽中学校
望月 翔平	静清・静岡市立清水高部東小学校
堀江 世界	静清・静岡市立中島中学校
原田 成介	志太・島田市立島田第二小学校
松浦 静治	榛原・川根本町立中川根南部小学校
鴻野 勇希	小笠・掛川市立東中学校
久保 渉	磐周・袋井市立袋井北小学校
古橋 孝文	浜松・浜松市立東小学校
佐藤 健一	湖西・湖西市立鷺津中学校

2015年度から、2年計画で「子どもの権利条約が根付いた学校づくり」に向けて、実践に基づいた研究を行っています。生徒指導、特別支援、学級経営、授業実践、部活動指導などのさまざまな場面において、子どもたちの権利は保障されているだろうか…。さまざまな場面を捉えた実践報告を持ち寄り、研究をすすめています。

研究成果は、今年度末に「所報」にまとめ発刊します。



国際連帯と平和研究委員会

「いつでも、どこでも、誰でも」
実践できる平和教育

これからを生きる子どもたちには、「平和的に問題を解決する力＝平和構築力を身に付けてほしい。」と願い、「相手の立場になって考える力」「ものごとを多面的に捉える力」を子どもたちに育てるための平和教育の研究をしています。

この2つの力からなる「平和構築力」を子どもたちに付けたいと願って、あらゆる教科領域において「いつでも、どこでも、誰でも」実践できる平和教育の研究を2年計画でスタートしました。



共同研究者 名古屋市立大学副学長 伊藤恭彦

所 員 名	所属支部・学校
石井 克典	賀茂・下田市立稻生沢小学校
中田健太郎	東豆・熱海市立第一小学校
土屋 信治	富士・富士宮市立富士宮第一中学校
瀧 大輔	静岡・静岡市立東中学校
伊藤 秀男	志太・焼津市立大井川南小学校
櫻井 剛	小笠・掛川市立北中学校
平野 真理	磐周・磐田市立東部小学校
中西 啓介	浜松・浜松市立上島小学校
杉浦 大千	湖西・湖西市立新居中学校



未来の教育を考える会

主権者教育ではなく、
「シティズンシップ教育」を

共同研究者 奈良女子大学名誉教授 栗岡幹英
静岡大学名誉教授 山本義彦

	所 員 等	所 属 等
研究協力者	伊藤 恭彦	名古屋市立大学
	荻野 達史	静岡大学
	畠垣 智恵	静岡大学
	杉山 香織	元県PTA連絡協議会副会長
	寺田伊勢男	元教育研究所所長
	細川 幹太	前教育研究所所長
所 員	赤池 浩章	静教組書記長
	小林 知也	三島・三島市立南小学校
	小澤 秀和	小笠・御前崎市立浜岡中学校
研究協力員	清水 亮二	湖西・湖西市立岡崎中学校
	川村 啓介	三島・三島市立坂小学校
	高橋 伸明	駿東・御殿場市立南中学校
	宮部 真崇	榛原・牧之原市立相良中学校
	古屋 真	小笠・掛川市立西郷小学校
	大石 誠	湖西・湖西市立鷺津小学校

18歳選挙権により注目されている主権者教育について、単なる投票促進教育ではなく市民性を育む教育としての「シティズンシップ教育」と捉え、今日的な課題として取り上げました。

未来の日本、未来の社会をつくる主役であり、担い手である子どもたちが、平和な市民社会を生き、主体的に社会を創っていく民主的市民として育つよう「シティズンシップ教育」の理解を深め、教育現場での実践について研究しています。



・ 教育研究所運営・組織等改善検討委員会 ・

「懐かしい顔を拝見でき、うれしく思います。研究所は、10年前に機構等を大きく変えた経緯がありますが、これからの10年に向かって、時代に照らして、静教組の運動に照らし熱心なご議論・ご検討をお願いしたい。」

これは、第1回教育研究所運営・組織等改善検討委員会の冒頭、研究所運営委員長である鈴木伸昭静教組執行委員長の挨拶です。研究所への期待と熱い思いのこもったものでした。



委員名	所属等
栗岡 幹英	奈良女子大学名誉教授
伊藤 恭彦	名古屋市立大学副学長
荻野 達史	静岡大学教授
宮澤 秀樹	出版文化会専務理事
赤池 浩章	静教組書記長
大石 茂生	教育研究所所長
大場 知子	磐田市立豊浜小学校
平野 恵司	静岡市立東源台小学校
野中 律宏	浜松市立北浜南小学校

さて、教育研究所は、1975年に設立されて以来、10年を一つの節目にさまざまな見直しを図ってきました。設立後40年経過したことを受け、委員長に栗岡幹英さん（奈良女子大学名誉教授）を迎え「教育研究所運営・組織等改善検討委員会」を立ち上げました。

2016年度末には、改善検討の結果を運営委員長に答申する計画です。組合員の皆様には、研究所レポートをもってお知らせをします。



・ 事務局

事務局スタッフ

所 長 大石 茂生（榛原支部出身）
 事務局 長 山本 裕香（静教組執行委員・富士）
 事務局次長 小濱 伸哉（静教組執行委員・駿東）
 担当書記 増田 勝美（本部書記）



一般財団法人 静岡県教職員互助組合



STC 静岡県教職員生活協同組合



STC 静岡県学校生活協同組合連合会



一般社団法人 静岡県出版文化会



公益財団法人 日本教育公務員弘済会静岡支部



株式会社 静岡教育出版社



KOKUSAI 国際観光株式会社



住建 静岡県住宅建設工業株式会社